

東京新聞

#社会 #新宿区 #神奈川

圧縮空気で「地雷除去」をもっと安全に…横浜と東京の企業が共同開発 ウクライナでの活用に向け3台寄贈

2025年3月5日 20時41分

会員限定記事



産業機械製造「アネスト岩田」＝横浜市港北区＝と、地雷除去ロボットを手がけるスタートアップ「IOS」＝東京都新宿区＝は5日、地雷除去装置を共同開発し、3台を世界各地で除去に取り組む英国の非政府組織（NGO）ヘイロー・トラストに寄贈した。ロシアの侵攻が長期化しているウクライナでの活用を念頭に置く。（曾田晋太郎）

◆圧縮空気を遠隔操作で地面に吹き付け、地雷を掘り出す

装置は長さ2.7メートル、幅1メートル、高さ1.6メートル、重さ800キロ。圧縮空気を遠隔操作で地面に吹き付け、地中の地雷を掘り出す。最終的な処理は別の手段となるが、どこにあるか分からない地雷を人力で探し、掘り出す危険は避けられる。山林や丘陵地など不整地でも走行できる。

カンボジアで地雷除去に携わるIOSの活動に賛同したアネスト岩田が1年半前、空気圧縮機を手がけるメーカーとして協力を申し出て、共同開発に着手。IOS製のロボットに比べて1割軽量化したほか、圧縮空気に装置の潤滑油が混ざらず、土壌汚染も防げる。

5日にアネスト岩田本社で寄贈式があり、3者の代表が出席。IOSの今井賢太郎社長は「圧縮空気を使った地雷原掘削の有効性が、ウクライナでの地雷問題の解決を通して広がれば」と期待し、トラストのリディア・カンテロ・ガルシアさんは「装置を使って作業の効率を高めたい」と話した。



アネスト岩田とIOSが共同開発した地雷除去装置。先端のノズルから圧縮空気を噴射して安全に地雷を見つけ出す＝横浜市内

【関連記事】[「屋根のビニールシートさえ足りない」校舎 ミャンマーで進む学校再開…でも資金は不足「国際社会は支援を」](#)

【関連記事】[「悪魔の兵器」廃絶に逆行、アメリカが戦禍のウクライナに地雷供与へ 禁止をうたうオタワ条約会議の直前に](#)

なるほど！
2大切にね
1もやもや…
0もっと知りたい
0

カテゴリーをフォローする

+ 社会

+ 新宿区

+ 神奈川



あわせて読みたい

